

九州教区事務通信

2021年7月号

〈宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃テーマ〉

🌸 南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

〈2021年度 九州教区教化テーマ〉

「生活を聞法の場に - 真宗門徒として - 」

九州教務所長 定年退職あいさつ

武井 弥弘

2015年6月29日に久留米教務所長を、翌年には長崎教務所長兼務を拝命して、昨年7月には改編した九州教務所長として、足掛け6年九州の皆さまには大変お世話になりました。

九州を一つの教区に改編するという大事業は、地方協議会、新教区準備委員会を通して、沢山のご意見を頂きながら、関係各位の大変なご尽力とご理解をもって成し遂げることができました。浅学菲才の私をご指導いただきましたこと、本当にありがとうございました。

九州教区が誕生したことは大変なことですが、その課題はまだまだ沢山残されています。加速度的に変貌していく宗教事情や社会現象に対応していくことは、厳しく並大抵のことではないと思います。もう少し九州教区の皆さまと一緒に取り組みたいという思いはありましたが、定年という仕組みを超えることは叶いませんでした。

38年という長きに亘って宗門の仕事をしていただきましたが、本当に沢山のことを学ばせていただきました。特に九州の皆さんとの出会いは忘れることの出来ない思い出となりました。失礼なことも沢山あったと思いますが、お許しくださいますようお願い申しあげて、お礼の言葉といたします。本当にありがとうございました。

合 掌



九州教務所長 着任あいさつ

このたび、九州教務所長を拝命いたしました中根 なかね 慶滋 けいじ と申します。

もとより浅学菲才な若輩の身にて、その任の重さを痛感いたしております。

あらたに九州教区が誕生し、そして九州教区宗祖親鸞聖人慶讃法要をお迎えるにあたり、微力ながら皆様のお力添えを賜り、ともに念仏の僧伽となれるよう精一杯尽くす所存でございますので、前任者同様、ご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申しあげます。

出身は北海道旭川市の隣町の超過疎地・比布町です。しかし、大学進学・本山勤務によりこの地を離れてからしばらく経っているため、北海道のことをよく知らない“どさんこ”であります。

これまで、熊本教務所長並びに鹿児島教務所長として微力を尽くさせていただきましたが、まだまだ九州の奥深さを知るには至っていないため、コロナ禍があけた折には各地を回らせていただきたいと思っております。

先ずは、略儀ながら書中をもって着任のご挨拶とさせていただきます。

合 掌



九州教区たより『聲－Voice(ヴォイス)－』の発行について

このたび、九州教区教化委員会広報部門が主となって、新たな広報誌『聲－Voice(ヴォイス)－』を発行いたしました。

本誌は「人」が見える冊子を目指し、教区教化委員会（総合教化本部）の願いを知っていただきたく、創刊号では、本部員による座談会、当委員会各部門の紹介を中心に構成いたしました。

本誌のタイトル「聲（ヴォイス）」は声明念仏を表しており、本願念仏の教えを宗として生きる教区やご門徒の皆さまの声をお届けしてまいります。決して一方通行ではない、受け手の視点に立った声をお届けすることによって、一カ寺一カ寺が元気になり、たくさんの方々に本願念仏の教えが届くことを願っています。

本誌に関するご意見・ご要望がございましたら、お気軽に九州教務所までお聞かせくださいますようお願いいたします。



東本願寺出版 年間書の定期購読について

2020年度より年間書は定期購読となり、対象の寺院・教会に対しては5月中に出版部から「年間書注文内容確認ハガキ（対象書籍は以下のとおり）」が送付されております。

既にハガキの返信締切日（6月11日）は過ぎておりますが、ご注文は随時、「東本願寺出版ホームページ（TOMOぶっく）注文」または「出版部へ直接注文」または「教務所へ注文」のいずれかの方法で承っております。

なお、出版部の返信ハガキ以外のご購入の場合は、定期購読部数には反映されませんので、ご承知おきくださいますようお願いいたします。

また、年間書の追加注文につきましては、追加分を出版部もしくは教務所に直接注文ください。ただし、追加購入分は翌年度の定期購読部数に反映されませんので、あわせて定期購読部数も変更したい場合は、翌年度の「年間書注文内容確認ハガキ」にてご連絡ください。

<定期購読（年間書）対象書籍>

・法語カレンダー ・真宗大谷派手帳 ・今日のこぼれ ・真宗の生活 ・報恩講

新刊のご案内

7月7日発売

仏事リーフレット
『通夜・葬儀のこころ②』
二階堂行壽 監修

通夜・葬儀の意味、そして「死」・「いのち」について参列者と共に考えるリーフレット第2弾。会葬御礼などに挟んで参列者一人ひとりに配布し、ご活用いただけます。
1セット 50部入 定価：880円（税込）



好評発売中

『お盆』

著者：佐賀枝夏文
（大谷大学名誉教授）
寺田 桃花
（鹿児島教務支所 教化相談員）

お盆という大切な仏事をおとして、私たちが忘れかけている「いのち」のつながりや広がりを考えていく小冊子です。
定価：66円（税込）



住職・教会主管者任命（2021年6月28日付）

■豊前中津組 大日寺 吉元 信暁 様

■日田玖珠組 専徳寺 辛嶋 了知 様

被包括関係廃止に係る寺籍及び僧籍の削除について

このたび、寺院教会条例施行条規第55条（被包括関係の廃止）及び僧侶条例施行条規第12条第1項（離脱寺院の僧籍）により、寺籍及び僧籍の削除について、下記のとおり取り扱いましたので、お知らせいたします。

(1) 当該寺院 熊本北組 金光寺 (29-02-12)

(2) 所属僧侶 呼野 徹昭 (住職)

呼野 美保 (衆徒)

(3) 削除日 2021年6月16日

敬 弔

ご生前のご功勞を偲び、謹んで哀悼の意を表します

本田 玄又 様	浮羽組	來光寺	前住職	6月	17日	寂	90歳
後藤ツヤ子 様	大分別府組	願行寺	前坊守	6月	23日	寂	94歳
小峰 絹恵 様	大分別府組	横超寺	前坊守	6月	26日	寂	92歳
物野部水城 様	浮羽組	願成寺	前坊守	6月	27日	寂	103歳

(2021年6月1日から6月30日まで)

福岡都市圏「仏事代行制度」について

本年5月1日より福岡都市圏「仏事代行」制度を開始いたしております。当制度は、福岡都市圏に転居したご門徒の急な通夜、葬儀、法事等を法務員が代行し、郷里のお寺と「ご縁をつなぐこと」を目的としております。ぜひとも当制度をご活用くださるようお願いいたします。制度について、ご不明な点は東本願寺仏事サポートセンター福岡（担当：塚壽）までお問い合わせください。

<東本願寺仏事サポートセンター福岡 専用ダイヤル（申し込み・相談）>

092-734-0208 [24時間対応]

制度の紹介

東本願寺仏事サポートセンター福岡が窓口となり、
郷里のお寺に代わって通夜・葬儀をお勤めいたします。

①郷里のお寺に
ご連絡

福岡都市圏に転居したご門徒

②東本願寺仏事サポートセンター福岡
にご連絡

④仏事代行

郷里のお寺

③相互に連絡

東本願寺仏事サポートセンター福岡

法名選定

法名はご住職に選定いただきます。

執行する僧侶

福岡教務支所法務員、または福岡教務支所職員が原則1名で執行します。

法礼

執行によっていただいた法礼の一部を、教化助成費として施主所属の郷里の寺院へお送りいたします。

教区内行事予定表（7月～8月）

日 時			内 容	会 場	講 師	
7 月	2	金	15：00～	親鸞聖人に学ぶ会	鹿児島別院	加来裕徳
	8	木	10：00～	【中止】大谷会館奉仕研修 (山門西組・山門東組)	大谷会館	-
	9	金	13：30～	非核非戦定例法要	長崎教会	川原徳親
	11	日	20：00～	坊主バー	BarVIZ(鹿児島)	-
	12	月	14：00～	教区教化委員会総会	九州教務所	-
	13	火	13：30～	大谷会館定例聞法会	大谷会館	蒲池眞一郎 田中廣大
			14：00～	先住職御命日法座	佐世保別院	別院職員
	15	木	13：30～	教区会 予算・決算・特別委員会	九州教務所	-
	16	金	13：30～	教区会参事会・教区門徒会常任委員会	九州教務所	-
	17日(土)～18日(日)			盂蘭盆会法要	佐世保別院	中川唯真
	25	日	17：00～	歎異抄に聞く会	鹿児島別院	太田智哉
	26	月	13：30～	教区会通常会	九州教務所	-
	27	火	13：30～	教区門徒会通常会	九州教務所	-
			14：00～	宗祖御命日速夜	鹿児島別院	別院職員
	28	水	7：00～	宗祖御命日晨朝兼日中・朝粥会	鹿児島別院	別院職員
10：00～			四日市別院ご命日のつどい	四日市別院	中西無量	
13：00～			宗祖御命日定例法座	佐世保別院	別院職員	
13：30～			長崎教会御命日定例法座	長崎教会	中根慶滋	
14：00～			伊敷支院御命日同朋会	伊敷支院	別院職員	
8 月	4	水	14：00～	正副組長会	九州教務所	-
	9	月	13：30～	非核非戦法要	長崎教会	玉光順正
	8月下旬～9月下旬			各組教務所長巡回		

退職者及び人事異動について

6月30日付

■	武井 弥弘	九州教務所長 退職（定年）
■	中根 慶滋	山陽教務所長 から 九州教務所長
■	藤懿 信麿	九州教務所次長 から 大垣教務所長
■	吉原 至尚	九州教務所（日豊教務支所）主事 退職
■	渡部 清子	九州教務所教区雇員 退職

同封物：

- ① 聲 - Voice(ヴォイス) -
- ② 教区坊守研修会チラシ
- ③ アフターケア通信（7月号）
- ④ 非核非戦法要ポスター・チラシ
- ⑤ 九州大谷短期大学 夏の法要チラシ

<お問い合わせ先>

真宗大谷派 九州教務所

TEL.0942-32-3056

FAX.0942-39-5077 kyushu@higashihonganji.or.jp

教区 HP「九州教区 HP」(http://otaniha-kyushu.com/)

ホームページは で検索

